

# Windows 2000での使用方法

- Windows 2000上で使用するには
- Windows 2000をインストールするには
- Windows 2000へアップグレードするには

本書では、本PCカードをWindows 2000で使用する場合について説明しています。  
必要な箇所をお読みください。

## 注意

- 1) お使いのパソコンで、Windows 2000を使用するには、パソコンがWindows 2000に対応している必要があります。(パソコンによっては、BIOSのアップデートが必要な場合があります。)  
事前にパソコンメーカー等から提供されている情報で注意事項や制限事項を確認してください。  
その上で、本書をお読みになり、Windows 2000のインストールまたはWindows 2000へのアップグレードを行ってください。
- 2) Windows 2000上でハードディスクをフォーマットする場合や、Windows NT 4.0からWindows 2000へアップグレードを行う場合には、Administrator権限でログインする必要があります。
- 3) Windows 2000上では、スキャナなどASPIドライバが必要なSCSI機器は、本PCカードに接続してご利用いただけません。
- 4) 弊社製「MOP-230」はWindows 2000では使用できません。

## 目次

Windows 2000 上で使用するには (「サポートソフト」のインストール).....	P 3
「サポートソフト」インストール後の確認.....	P 9
Windows 2000 使用中に取り外す場合.....	P 1 0
Windows 2000 上でハードディスクをフォーマットする場合.....	P 1 2
Windows 2000 自体をインストール(アップグレード)する場合.....	P 1 3
起動ディスクを使ってインストールする場合.....	P 1 4
Windows 98/95/NT4.0上から新規インストールする場合.....	P 1 8
Windows 98/95からアップグレードする場合.....	P 1 9
Windows NT 4.0からアップグレードする場合.....	P 2 2

Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professionalの略称として表記しています。

## 概要

概要	参照 ページ
既にWindows 2000を使用しているパソコンで本PCカードを使いたい場合	P 3
本PCカードに接続したCD-ROMドライブを使用して、Windows 2000をインストール（Windows 2000へアップグレード）したい場合	
1. Windows 2000添付のセットアップ起動ディスクを使って行う方法	P 1 4
2. Windows 98/95およびWindows NT 4.0からWindows 2000へ「新規インストール」を行う方法	P 1 8
3. Windows 98/95からWindows 2000へ「アップグレード」を行う方法	P 1 9
4. Windows NT 4.0からWindows 2000へ「アップグレード」を行う方法	P 2 2
PCSC-FはWindows NT 4.0に対応していないため、Windows NT 4.0からのアップグレードは行えません。	

**注意**

パソコン本体内蔵のCD-ROMドライブを使用して、Windows 98/95やWindows NT 4.0からWindows 2000にアップグレードを行う場合には、本PCカードは取り外してから行ってください。

## Windows 2000 上で使用するには (「サポートソフト」のインストール)

ここでは、既にWindows 2000がインストールされているパソコンで、本PCカードを使用するための方法(「サポートソフト」のインストール方法)について説明します。新規にWindows 2000をインストールしたい場合や、Windows 98/95およびWindows NT 4.0からアップグレードしたい場合は、【Windows 2000をインストール(アップグレード)する場合】を参照してください。

1 Windows 2000を起動します。

2 本PCカードのサポートソフトを挿入します。

本PCカードのサポートソフトをフロッピーディスクドライブに挿入します。

3 CBIDE かCBSC の場合は、モードを決定します。

PCSC-Fをお使いの場合は、手順 4へお進みください。

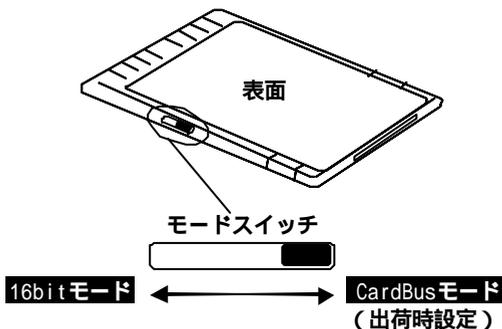
本PCカードを「CardBus Mode」と「16Bit Mode」のどちらかに設定します。

### 注意

パソコンが、CardBus PCカードに対応しているPCカードスロットを搭載している機種では、本PCカードを「CardBus Mode」で使用できます。

CardBus PCカードに対応していない場合は、本PCカードを「16bit Mode」でご使用ください。

パソコンが、CardBus PCカードに対応しているかどうかについてはパソコン本体の取扱説明書またはパソコンメーカーにご確認ください。



#### 4 本PCカードに機器を接続し、接続した機器の電源を入れます。

CBIDE ならポータブルシリーズ、CBSC ,PCSC-FならSCSI 機器を接続します。

終わりましたら、接続した機器の電源を入れてください。

CBIDE 取扱説明書【 CBIDE とポータブルシリーズの接続】(P12)

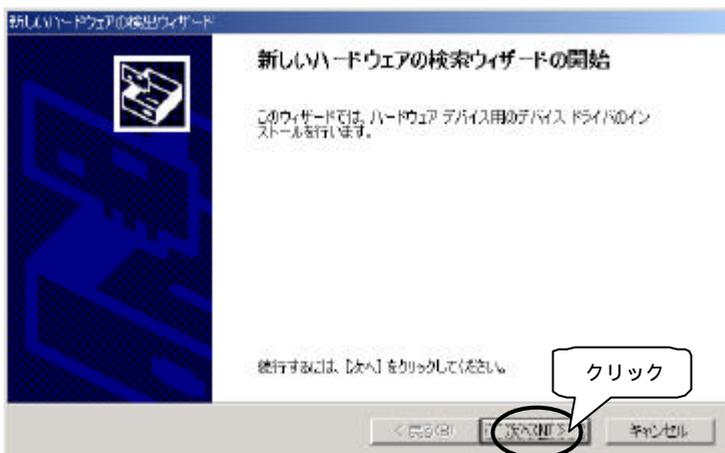
CBSC 取扱説明書【パソコンとの接続】の手順 **4** (P26)

PCSC-F取扱説明書【接続しよう】(P21)

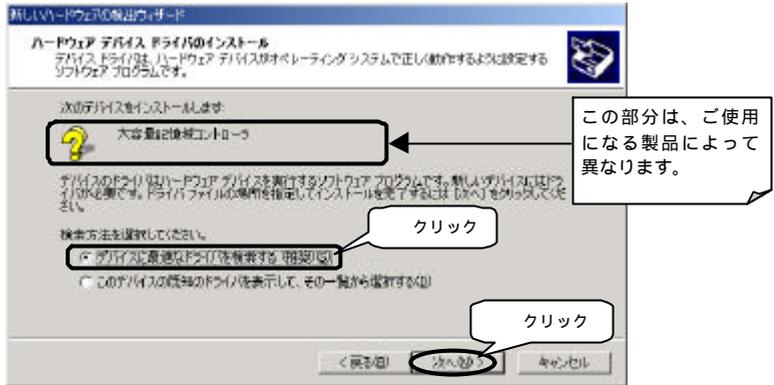
#### 5 本PCカードをPCカードスロットに挿入します。

#### 6 [次へ] ボタンをクリックします。

自動で下の画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックします。



## 7 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

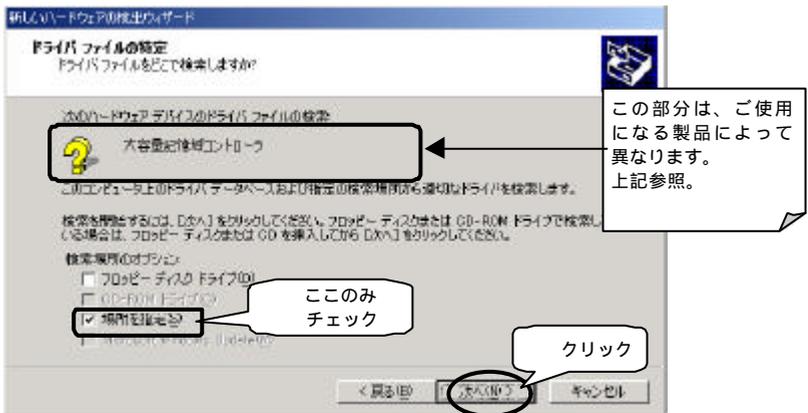


表示は以下ようになります。

CBIDE (CardBus Mode) .....	「大容量記憶域コントローラ」
CBIDE (16Bit Mode) .....	「IO_DATA CBIDE2_」
CBSC (CardBus Mode) .....	「SCSI コントローラ」
CBSC (16Bit Mode) .....	「IO_DATA CBSC16_」
PCSC-F .....	「WBT NinjaSCSI-3」

## 8 「場所を指定」のみにチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。

「場所の指定」以外のチェックはすべて外してください。



## 9 win2000 フォルダを指定し、[OK] ボタンをクリックします。

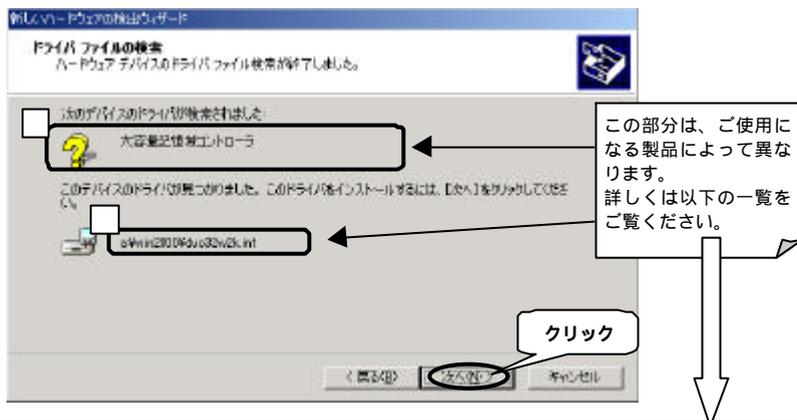
サポートソフト内の「win2000」フォルダを指定します。

その後、[OK] ボタンをクリックします。



フロッピーディスクドライブがAの場合

## 10 表示を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



表示は以下ようになります。( はフロッピーディスクドライブがAの場合)

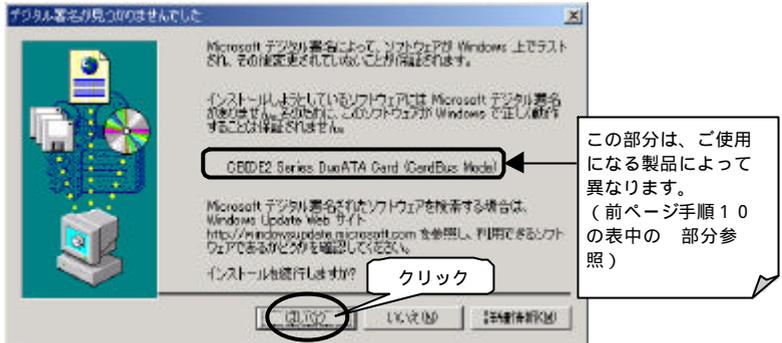
```

CBIDE (CardBus Mode)
    : 「大容量記憶域コントローラ」 または
      「CBIDE2 Series DuoATA Card(CardBus Mode)」
    : 「a:\win2000\duo32w2k.inf」
CBIDE (16Bit Mode)
    : 「IO_DATA CBIDE2__」 または 「CBIDE2 Series DuoATA Card(16Bit Mode)」
    : 「a:\win2000\duo16w2k.inf」
CBSC (CardBus Mode)
    : 「SCSI コントローラ」 または
      「CBIDE11 DuoSCSI Card(CardBus Mode)」
    : 「a:\win2000\sc32w2k.inf」
CBSC (16Bit Mode)
    : 「IO_DATA CBSC16__」 または 「CBSC11 DuoSCSI Card(16Bit Mode)」
    : 「a:\win2000\sc16w2k.inf」
PCSC-F
    : 「WBT NinjaSCSI-3」 または 「PCSC-F PCMCIA SCSI Card」
    : 「a:\win2000\pcscfw2k.inf」
    
```

## 11 [はい] ボタンをクリックします。

「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されますが、[はい] ボタンをクリックします。

\* マイクロソフト社はWHQLという組織において、PC本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。I-O DATAでは順次手続きを行なう予定ですが、このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。



## 12 [完了] ボタンをクリックします。



### 参考

[完了] ボタンをクリック後、さらに本PCカードに接続した機器の画面(上記のような画面)が表示される場合があります。

その場合は、[完了] ボタンをクリック後、手順 13 へお進みください。

## 13 サポートソフトを取り出します。

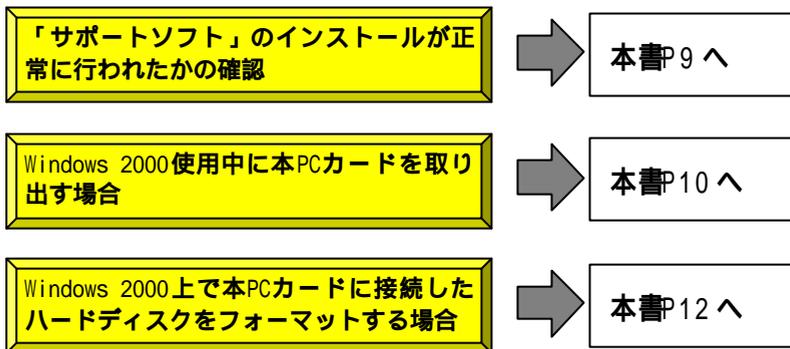
サポートソフトをフロッピーディスクドライブから取り出します。

14 以下の画面が表示された場合は、[はい] ボタンをクリックし、Windows 2000を再起動してください。



以上でインストールは終了です。

この後、以下の個所を参照してください。



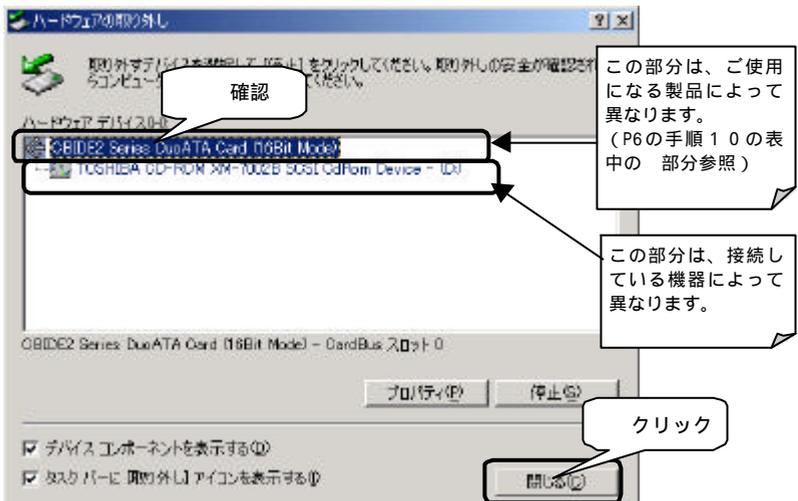
## 「サポートソフト」インストール後の確認

- 1 タスクバーに [ 取り外し ] のアイコンがあることを確認し、**ダブルクリック**します。

画面右下のタスクバーに [ 取り外し ] のアイコンがあります。そのアイコンをダブルクリックします。



- 2 **本PCカードと本PCカードに接続した機器を確認し、[ 閉じる ] ボタンをクリック**します。



# Windows 2000 使用中に取り外す場合

## 取り外し手順 - 1

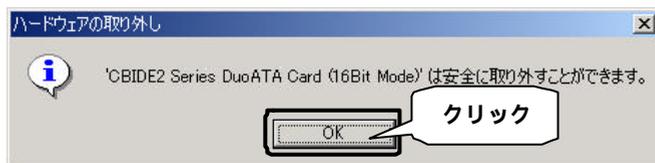
- 1 タスクバーの [ 取り外し ] アイコンをクリックします。



- 2 表示された [ ~を停止します ] をクリックします。  
~の中には本PCカードと本PCカードに接続されている機器が表示されます。



- 3 [ OK ] ボタンをクリックします。



- 4 本PCカードをPCカードスロットから取り出します。

## 取り外し手順 - 2

- 1 タスクバーの [ 取り外し ] アイコンをダブルクリックします。

「ハードウェアの取り外し」が開きます。

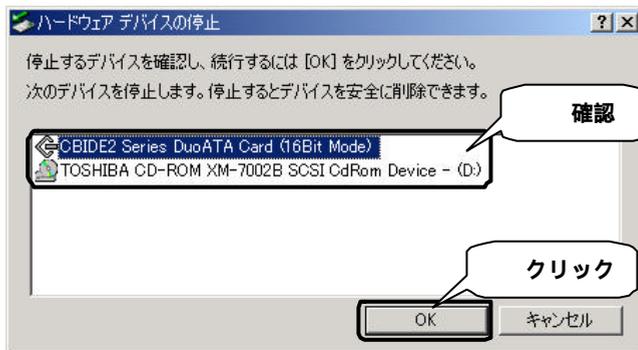


## 2 本PCカードを選択し、[停止] ボタンをクリックします。

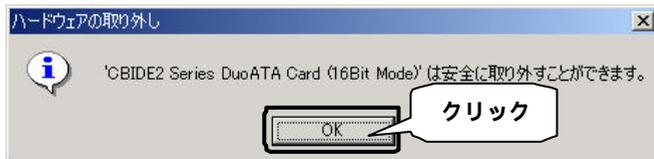


## 3 本PCカードを確認して、[OK] ボタンをクリックします。

本PCカードと、本PCカードに接続している機器が表示されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



## 4 [OK] ボタンをクリックします。



## 5 本PCカードをPCカードスロットから取り出します。

## Windows 2000 上でハードディスクをフォーマットする場合

Windows 2000上でハードディスクをフォーマットする場合は、『ディスクの管理』を使用します。

(『ディスクの管理』は『スタート』『設定』『コントロールパネル』内の『管理ツール』『コンピュータの管理』をダブルクリックして開きます。)

『ディスクの管理』の詳細は、オンラインヘルプ、もしくはWindows 2000の取扱説明書をご覧ください。

### 注意

- 1) Windows 2000とその他の古いOSとでハードディスクを併用する場合は、他のOSでハードディスクのフォーマットを行ってください。Windows 2000でフォーマットをすると他のOS側で認識されない場合があります。

Windows 98/95, Windows NT, Windows 3.1, MS-DOS(PC DOS)

- 2) 『ディスクの管理』にて本PCカードに接続したハードディスクをフォーマット後、本PCカードを取り外そうとすると以下の画面が表示され、取り出せない場合があります。

この場合、[OK] ボタンをクリック後、Windows 2000を終了してから取り外してください。



- 3) PC-9821シリーズでは、未フォーマット状態(購入した直後等)のハードディスクのフォーマットを行う場合、「プライマリパーティション」のみ作成できます。(PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合は、「プライマリパーティション」と「拡張パーティション」を作成できます。)

## Windows 2000 自体をインストール (アップグレード)する場合

ここでは、本PCカードに接続したCD-ROMドライブを使用して、新規にWindows 2000をインストールする場合や、Windows 98/95およびWindows NT 4.0からWindows 2000にアップグレードする場合の手順について説明します。

起動ディスクを使ったインストール方法	P14
Windows 98/95/NT4.0上からの新規インストール方法	P18
Windows 98/95からのアップグレード方法	P19
Windows NT 4.0からのアップグレード方法	P22

## 起動ディスクを使ってインストールする場合

### 1 「セットアップ起動ディスク」を作成します。

Windows 2000に添付のファーストステップガイドを参照し、セットアップ起動ディスクを作成してください。

### 2 パソコンの電源を一旦切ります。

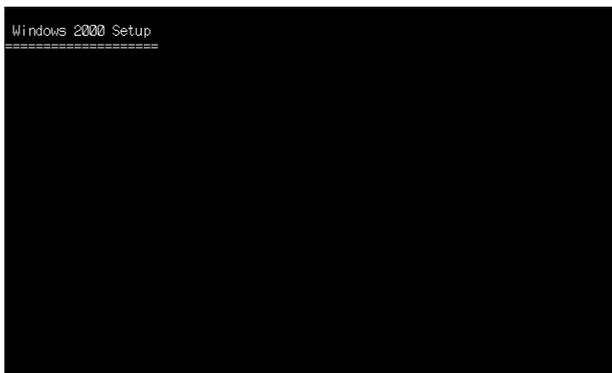
### 3 本PCカードにCD-ROMドライブを接続します。

### 4 本PCカードをパソコンのPCカードスロットに挿入します。

### 5 手順1で作成した「セットアップ起動ディスク」をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入します。

### 6 パソコンの電源を入れて、「セットアップ起動ディスク」からパソコンを起動させます。

### 7 以下の画面が表示されますので（数秒間だけ表示されます）、[ F 6 ]キーを押します。



[F6]キーを押すことを  
要求するメッセージ

## 8 しばらくすると以下の画面が表示されます。

**[ S ]**キーを押します。

セットアップ起動ディスクを使用している場合は、セットアップ用フロッピーディスクのDisk.1、Disk.2の読みこみが終了すると次の画面が表示されますので[S]キーを押します。

```
Windows 2000 Setup
=====
Setup could not determine the type of one or more mass storage devices
installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter.
Currently, Setup will load support for the following mass storage device(s):

<none>

* To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special
  disk controllers for use with Windows 2000, including those for
  which you have a device support disk from a mass storage device
  manufacturer, press S.

* If you do not have any device support disks from a mass storage
  device manufacturer, or do not want to specify additional
  mass storage devices for use with Windows 2000, press ENTER.

S=Specify Additional Device  ENTER=Continue  F3=Exit
```

## 9 次の画面が表示されますので本PCカードの「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットして[Enter]キーを押します。

セットアップ起動ディスクを使用している場合は、セットアップ起動ディスクを、サポートソフトディスクに入れ替えて[Enter]キーを押します。

```
Windows 2000 Setup
=====

Please insert the disk labeled
Manufacturer-supplied hardware support disk
into Drive A:

* Press ENTER when ready.

ENTER=Continue  ESC=Cancel  F3=Exit
```

10 次の画面が表示されますので、設定した本PCカードに対応する  
ドライバをカーソルキーで選び、[Enter]キーを押します

(画面はCBIDE の場合)



次の表示を選択してください。

- CBIDE (CardBus Mode) の場合  
「CBIDE2 Series DuoATA Card(CardBus Mode) for Windows2000」
- CBIDE (16Bit Mode) の場合  
「CBIDE2 Series DuoATA Card(16Bit Mode) for Windows2000」
- CBSC (CardBus Mode) の場合  
「CBSCII DuoSCSI Card(CardBus Mode) for Windows2000」
- CBSC (16Bit Mode) の場合  
「CBSCII DuoSCSI Card(16Bit Mode) for Windows2000」
- PCSC-F の場合  
「PCSC-F PCMCIA SCSI Card for Windows2000」

## 11 以下の画面が表示されたら、[Enter] キーを押します。

(画面はCBIDE CardBus Modeを選択した場合)

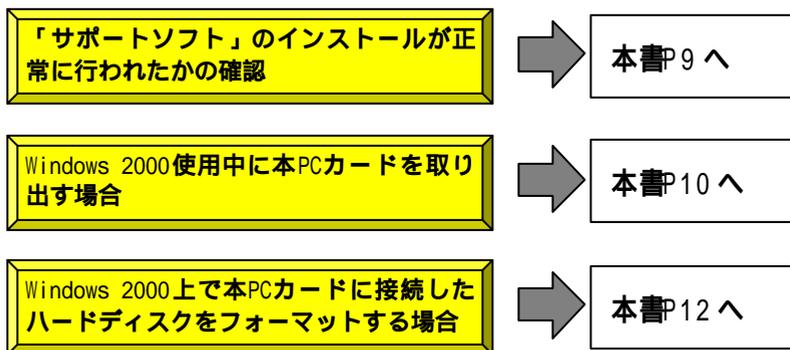


## 12 セットアップ起動ディスクを使用している場合は、画面の指示にしたがってセットアップディスクNo.3、No.4をセットし [Enter] キーを押します。

サポートソフトが要求された場合は、サポートソフトを挿入して[Enter] キーを押してください。

以後画面の指示にしたがってインストールを行ってください。インストール中にパソコンの再起動が行われますのでその時はサポートソフトをフロッピーディスクドライブより抜いてください。

この後、以下の個所を参照してください。



## Windows 98/95/NT4.0上から新規インストールする場合

- 1 Windows 98/95**または**Windows NT 4.0を起動します。
- 2 Windows 98/95**または**Windows NT 4.0で本PCカードに接続したCD-ROMドライブが使用できるようにします。
- 3 CD-ROMドライブにWindows 2000のCD-ROMをセットします。
- 4 画面の指示に従い、「新規インストール」を選択します。
- 5 後は画面の指示に従ってください。

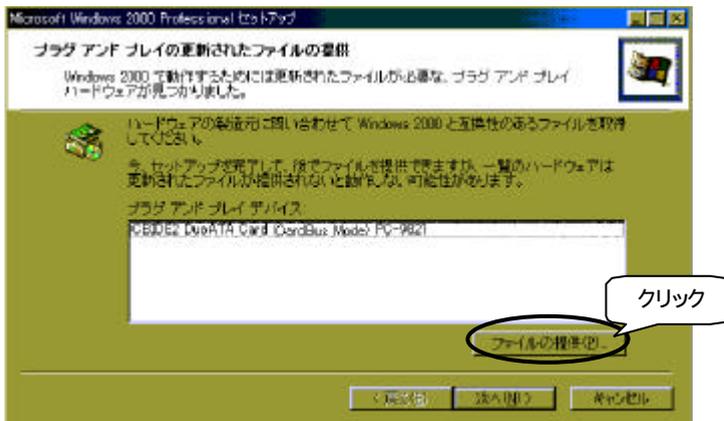
この後、インストール中にパソコンの再起動を行います。  
再起動後、[ F 6 ]キーを押すように要求される画面（P14手順7の画面）が表示されます（数秒間だけ表示されます）ので、  
[ F 6 ]キーを押して、インストールを続行します。

手順については、【 起動ディスクを使ってインストールする場合】の手順7（P14）以降を参照してください。

## Windows 98/95からアップグレードする場合

- 1 Windows 98/95を起動します。
- 2 Windows 98/95で本PCカードに接続したCD-ROMドライブが使用できるようにします。
- 3 CD-ROMドライブにWindows 2000のCD-ROMをセットします。
- 4 画面の指示に従い、「アップグレードインストール」を選択します。
- 5 インストール中に以下の画面が表示されます。  
サポートソフトをフロッピーディスクドライブに入れ、お使いのPCカードの表示を選択し、[ファイルの提供]ボタンをクリックします。

(表示はCBIDE の場合)



[プラグアンドブレイデバイス] の表示については次ページ参照

表示は以下のようになります。

- CBIDE (CardBus Mode) の場合  
「CBIDE2 Series DuoATA Card(CardBus Mode)」
- CBIDE (16Bit Mode) の場合  
「CBIDE2 Series DuoATA Card(16Bit …)」
- CBSC (CardBus Mode) の場合  
「CBSC11 DuoSCSI Card(CardBus Mode)」
- CBSC (16Bit Mode) の場合  
「CBSC11 DuoSCSI Card(16Bit …)」
- PCSC-F の場合  
「PCSC-F UltraSMIT PCMCIA SCSI Card …」

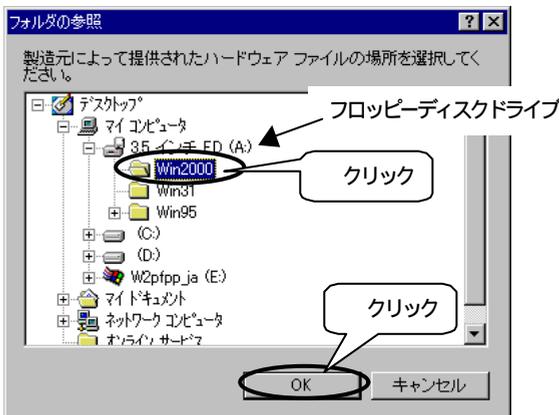
各文字列の後ろに  
「(現在は存在しない)」  
が表示される場合もあ  
ります。

**注意**

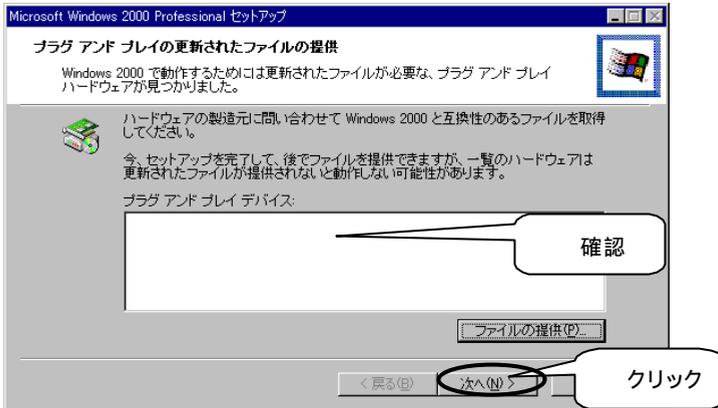
他社製品をお使いの場合は、上記文字列以外に他社製品の文字列が表示される場合があります。

## 6 フロッピーディスクドライブの Win2000 フォルダを指定して [OK] ボタンをクリックしてください。

(表示はフロッピーディスクドライブが A ドライブの場合)



## 7 お使いのPCカードの表示が消えたことを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



## 8 後は画面の指示に従ってください。

この後、インストール中にパソコンの再起動を行います。  
再起動後、[ F 6 ] キーを押すように要求される画面 (P14手順7の画面) が表示されます (数秒間だけ表示されます) ので、  
[ F 6 ] キーを押して、インストールを続行します。

手順については、【 起動ディスクを使ってインストールする場合】の手順7 (P14) 以降を参照してください。

## Windows NT 4.0からアップグレードする場合

### 注意

以下の手順を行うと、本PCカードのWindows NT 4.0用ドライバの削除が行われます。Windows 2000のインストール作業を中断すると、Windows NT 4.0再起動後にCD-ROMドライブが使用できなくなりますので、本PCカードのWindows NT 4.0用ドライバを再度、インストールし直してください。

- 1 Windows NT 4.0を起動します。
- 2 Windows NT 4.0で本PCカードに接続したCD-ROMドライブが使用できるようにします。
- 3 [コントロールパネル]-[SCSIアダプタ]を開き、「ドライバ」タブをクリックします。
- 4 本PCカードのドライバを選択し、[削除]ボタンをクリックします。

CBIDE の場合	CBIDE2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)
CBSC の場合	CBSCII DuoSCSI Card (16Bit Mode)

- 5 「マイコンピュータ」を開きます。
- 6 [表示]メニューより[オプション]を選択します。
- 7 オプションウィンドウが表示されますので、[表示]タブをクリックします。
- 8 [ファイルの表示]で、[すべてのファイルを表示]を選択し、[OK]ボタンを押してください。
- 9 [スタート]ボタン-[検索]-[ファイルやフォルダ]を選択します。

## 10 検索の画面が表示されますので、次のように入力します。

名前	*.inf
含まれる文字	CBIDE の場合： CBIDE2NT CBSC の場合： CBSC16
探す場所	(Windows NT 4.0をインストールしているドライブ名) 例 C: (Windows NT 4.0を C ドライブにインストールしている場合)

また「サブフォルダも探す」にチェックをつけて[検索開始]ボタンをクリックします。

- 11 見つかったファイルを選択して[DEL]キーを押し、削除します。
- 12 『マイコンピュータ』から「サポートソフト」ディスク内のWin2000フォルダをダブルクリックします。
- 13 CD-ROMドライブにWindows 2000のCD-ROMをセットします。
- 14 Uninst16.infファイル(セットアップ情報ファイル)を右クリックし、メニュー内の[インストール]をクリックして実行します。
- 15 画面の指示に従い、「アップグレードインストール」を選択します。
- 16 後は画面の指示に従ってください。

この後、インストール中にパソコンの再起動を行います。再起動後、[F 6]キーを押すように要求される画面(P14手順7の画面)が表示されます(数秒間だけ表示されます)ので、[F 6]キーを押して、インストールを続行します。

手順については、【起動ディスクを使ってインストールする場合】の手順7(P14)以降を参照してください。